

令和5年度 立川市立第一小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標		○自分で考え行動する子	○心豊かで思いやりのある子	○体をきたえ元気な子
児童に育成を目指す資質・能力		複数の教科や学年全体に共通する取組		
<p>○基礎学力を基盤に、諸能力を活用し、協働して問題解決に努める力</p> <p>○他者を思いやった行動ができ、すすんで共助・共生に努める力</p> <p>○自他の健康安全に配慮でき、すすんで心身の健康の保持増進に努める力</p>		<p>・校内研究と連動した問題解決的な学習を通じた学力【思考力、判断力、表現力等】の育成及び非認知能力の向上</p> <p>・一人1台タブレット PC の効果的活用を含めた個別最適な学びと協働的な学びの充実及び児童の学習意欲の向上</p>		
教科	教科で育成を目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組（学習活動など）		
国語	<p>○相手の話の大切なことや中心部分などに気を付けて正しく内容を聞き取るとともに、自分と相手の話を関連付けながら話し合い、考えを広げたり深めたりすることができるようになる。</p> <p>○目的意識（誰に、何のために）をもって、自分が伝えたいことが相手に伝わるように学年の実態に応じた工夫を取り入れながら文章を書くことができるようになる。</p> <p>○目的意識をもち、文章中の叙述から必要な事柄を探しながら読み取るとともに、読み取った事柄について自分の考えをもつことができるようになる。</p> <p>○語彙を豊かにするとともに、既習の文字（漢字を含む）をあらゆる生活場面ですすんで使うことができるようになる。</p>	<p>・常に目的意識をもって取り組み、事前に必要な情報を確認したり、大事な言葉をメモしたりしながら話し合うようにさせる。必要に応じて、モデルとなる話し合いの方法を提示し、理想とする話し合いのイメージを共有できるようにする。</p> <p>・「誰に」「どのような目的で」文章を書くのか教師が声かけし、一人一人が明確に意識をもって書けるようにする。また、モデルとなる文章を提示し、文章全体の構造や表現の工夫について確認できるようにする。</p> <p>・最初の段階で、文章の構造を確認するとともに、物語や説明文をどのような目的で読むのかを、児童自身に見通しをもたせ、そのために必要な手がかりとなる叙述（言ったこと・行動・様子・気持ちなど）を共有できるようにする。</p> <p>・ひらがなや新出漢字の練習時に、意味や関連する語句などを踏まえた練習を継続する。読書量を増やし、様々な語彙や漢字に触れる環境作りに努める。</p> <p>・目的意識をもち、すすんで友達と共有し合いながら、考えをさらに深められるようにする。</p>		
社会	<p>○社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会へのかかわり方を選択・判断したり、考えたことを適切に表現したりすることができるようになる。</p> <p>○社会的事象について、主体的に学習問題を解決し、社会生活に生かそうとすることができるようになる。</p>	<p>・生活に関連付けながら資料を読み取ったり、調べたり考えたりできるように、柴崎図書館やタブレット PC などを活用する。また、情報の収集やまとめなどが行えるように指導計画の工夫をする。</p> <p>・分かったことや気が付いたことから考えたことをクラス全体で共有できるようにする。そこから新たな気付きを付け足したり修正したりして、考えを深めたり広げたりできるように指導する。</p> <p>・効果的にまとめている児童のノートや教師によるまとめを例示し、まとめ方のイメージをもたせる。</p> <p>・自分の生活と関連付けて考えられるような振り返りをし、学習内容を深められるようにする。</p>		
算数	<p>○考えを順序立てて説明したり、どのような解き方をしたか、分かりやすく説明したりできるようにする。</p> <p>○問題の内容を理解し、確実に解くことができるようになる。</p> <p>○問題に対して自分の考えをもち、考えを全体で共有できるようにする。</p>	<p>・文章問題を解く際には、どの言葉に着目することで正しく立式できるのかを考えさせ、線を引かせ確かめるように指導する。また、具体物や図、絵、数直線などを用いて、全員が正しく立式できるように指導方法を工夫する。</p> <p>・問題を解き終わった際、聞かれていることに答えているか、単位の間違いないか確かめるよう指導する。また、途中計算や筆算を丁寧に書くなど、ミスが減るように指導する。また、個別最適な学びの充実に向け、電子ドリルを効果的に活用する。</p> <p>・ノートに考えを文字や言葉、数字で具体的に書いたり、タブレット PC 等も活用して考えを共有する時間を設定したりするなど、意図的に表現する学習を取り入れる。</p> <p>・自ら答えを導き出すために課題があるため、ヒントカード等を活用して思考力を高めていけるようにする。</p>		
理科	<p>○実験や観察の流れをつかむことができるようになる。</p> <p>○問題解決に向けて、どのような実験を行うのが妥当か考えられるようになる。</p>	<p>・「問題」、「予想と根拠」、「実験と結果」、「結果から分かったこと（結論）」といった1単位時間の学習展開を定着させるために、ノートの作り方を示して可視化したり、実験や観察の流れを明確化したりする。また、それらを結び付けながら学習を進めていけるように促す。</p> <p>・実験や観察の前に、学習問題を確かめたり、結果の見通しをもって小集団で方法を検討したりすることで、実験や観察の目的や知りたいことを明確にして取り組めるようにする。</p> <p>・結果からどのようなことが分かるのかを小集団で交流し、学習問題と結び付けながら、「結果」から「結論」へと考えを深められるようにする。</p>		
生活	<p>○自然の変化や季節の様子など、気付いたことをくわしく、カードに絵や文で表すことができるようになる。</p> <p>○児童自らの発見や気付きがたくさんできるようになる。</p> <p>○季節や時期に合った動植物を、よりたくさん知ることができるようになる。</p> <p>○身近な人に目を向け、自らかかわりを広げることができるようになる。</p>	<p>・観察をするときには、毎時間、色や形など観察の観点や観察のポイント（におい、手触り、色、大きさ、形、数など）を繰り返し確認する。また、カードに書くことを苦手としている児童には観察の視点を絞ったり、できている児童のカードを共有したりして個別に支援を行う。</p> <p>・自然の変化や季節の様子について、気付いたことを書いている児童のカードの書き方をタブレット PC 等を使い共有できるようにする。</p> <p>・地域の特徴や身近な人たちの思いや願いに気付けるように、活動のめあてを明確にし、体験的に学べるようにする。</p> <p>・興味関心が高まるような遊びや制作活動を行うとともに、児童自らの発見や気付きがたくさんできるように、振り返りの時間を設定し共通理解を図る。</p> <p>・季節を感じられるものを多く紹介するために、実物や画像などを積極的に活用する。</p>		
音楽	<p>○歌唱、器楽、音楽づくりの基本的な技能を身に付け、思いや意図に合った表現ができるようになる。</p> <p>○音楽のよさや面白さを感じ取り、どのように表現したいか自分の思いや意図をもって、表現を工夫することができるようになる。</p> <p>○様々な音楽に親しみ、主体的に音楽とかかわったり、友達と協働して楽しく音楽表現をしたりすることができるようになる。</p>	<p>・リズム打ちや発声練習、即興的な表現など、身に付けさせたい技能に合わせた常時活動を工夫し、楽しみながら基本的な技能が身に付けられるようにする。</p> <p>・曲想と、音楽の特徴や構造との関わりを考えて話し合う活動を取り入れる。聴き取ったことと感じ取ったことに関わりについて考えを深めることができるよう、発問を工夫する。</p> <p>・タブレット PC 等を活用し、自分の思いや気付き、考えを共有したり、演奏している動画を見てよりよい表現を目指して考えたりする活動を取り入れる。</p> <p>・表現活動の時間を十分に確保し、技能を習得したり、いろいろな表現の仕方を試したりできるようにする。また、友達と音を合わせて一緒に演奏する楽しさをたくさん味わえるように、演奏曲、演奏形態を工夫する。</p>		
図画工作	<p>○材料や用具の使い方を身に付け、自分の表したいことが表せるようになる。</p> <p>○自分の表したいことを見付けたり、自信をもって表したりすることができるようになる。</p> <p>○表現をしながら自分の思いを深めたり、さらに工夫して表すために材料に働きかけたりすることができるようになる。</p> <p>○自分の表したいことに向かって、粘り強く取り組むことができるようになる。</p>	<p>・既習事項を生かしながら、自分の表したいことが表現できるように用具や材料を適切に選択できるように指導する。</p> <p>・作品などからそのよさや美しさなどを感じ取ったり考えたりしながら、自分の見方や感じ方を深められるよう指導する。また、鑑賞と表現の一体化を目指し、肯定的な声かけや、一人一人の感じ方や思いを認めることで、表現の幅を広げていくように指導する。</p> <p>・図工の授業内での活動にとどまらず、様々な場面において、形や色などと豊かに関わる資質・能力を働かせることができるように、身の回りのことにも目を向けさせ、造形的な見方や感じ方を深められるようにする。</p> <p>・自分の表したいことが自信をもって表せるような声かけをしたり、諦めずに、粘り強く取り組めるような環境や時間を確保したりする。</p>		
家庭	<p>○日常生活と結び付けて実践できるようにする。</p> <p>○学習した内容をさらに深め、多様な考えを生み出せるようになる。</p>	<p>・児童の日常生活に身近な例を取り上げ、意欲的に考えられる問題設定をする。また、問題に対して多様な答えが生まれるよう、小集団での話し合いから、全体での話し合いへと広げる。</p> <p>・普段の生活の中で、保護者が果たしている役割の大きさに気付かせる。</p> <p>・家族のために協力しようとする心情が高まるよう指導する。</p>		
体育	<p>○20mシャトルランや50m走などの「走」の力の高まりを実感できるようになる。</p> <p>○自らすすんで運動に取り組み、運動に親しめるようになる。</p> <p>○各自がめあてをもって取り組み、課題解決に向けての学習ができるようになる。</p> <p>○友達同士の話し合いで助言し合えるようになる。</p>	<p>・縄跳び旬間や持久走旬間では、縄跳びを使った運動や持久走を授業に取り入れ、持久力を高められるようにする。また、技能や体力の変容が分かるよう学習カードを活用し、高まりが実感できるようにする。</p> <p>・運動の特性に注目させ、自身のできることや挑戦したいこと、課題について考えさせてから目標を設定し、基礎体力・技能の向上や「体を動かす心地よさ」を味わえるように指導する。</p> <p>・準備運動や単元を通して行う運動などで、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。また、運動をすることで健康増進につなげたり、安全面を考えられたりするように運動の特性に合わせた指導を行う。</p> <p>・個人やグループで課題を見付け、その解決に向けた話し合いや練習ができるように授業を行う。また、各学年の実態に合わせた場やルールを設定するなど、運動する楽しさを味わうことのできる工夫を行う。</p> <p>・振り返りの時間を設定し、できるようになったことを分析・実感させたり、これからの生活（運動習慣）について考えさせたりする。</p> <p>・タブレット PC を活用して自分自身の動きと正しい動きを確認し、自身の課題を解決できるようにする。</p>		
外国語	<p>○英語に親しみ、自分の思いや考えを英語で伝えることができるようになる。</p> <p>○自分の考えや思いを積極的に英語で話したり、聞いたりすることができるようになる。</p> <p>○身近な英単語や表現を書くことに親しみ、なぞり書きや写し書きができるようになる。</p>	<p>・楽しみながら英語に親しむことができるよう、英語の歌や友達と意見交流をする等のアクティビティを多く取り入れる。</p> <p>・その単元で使う単語や表現を声に出して繰り返し練習し、自分の思いや考えを伝えるときの伝え方をあらかじめ例示することで、どの児童もアクティビティに参加できるようにする。</p> <p>・4線の上に正しくアルファベットが書けるように、実態に応じてなぞり書きや写し書きに取り組みせ、無理なく楽しみながら活動させる。</p>		

